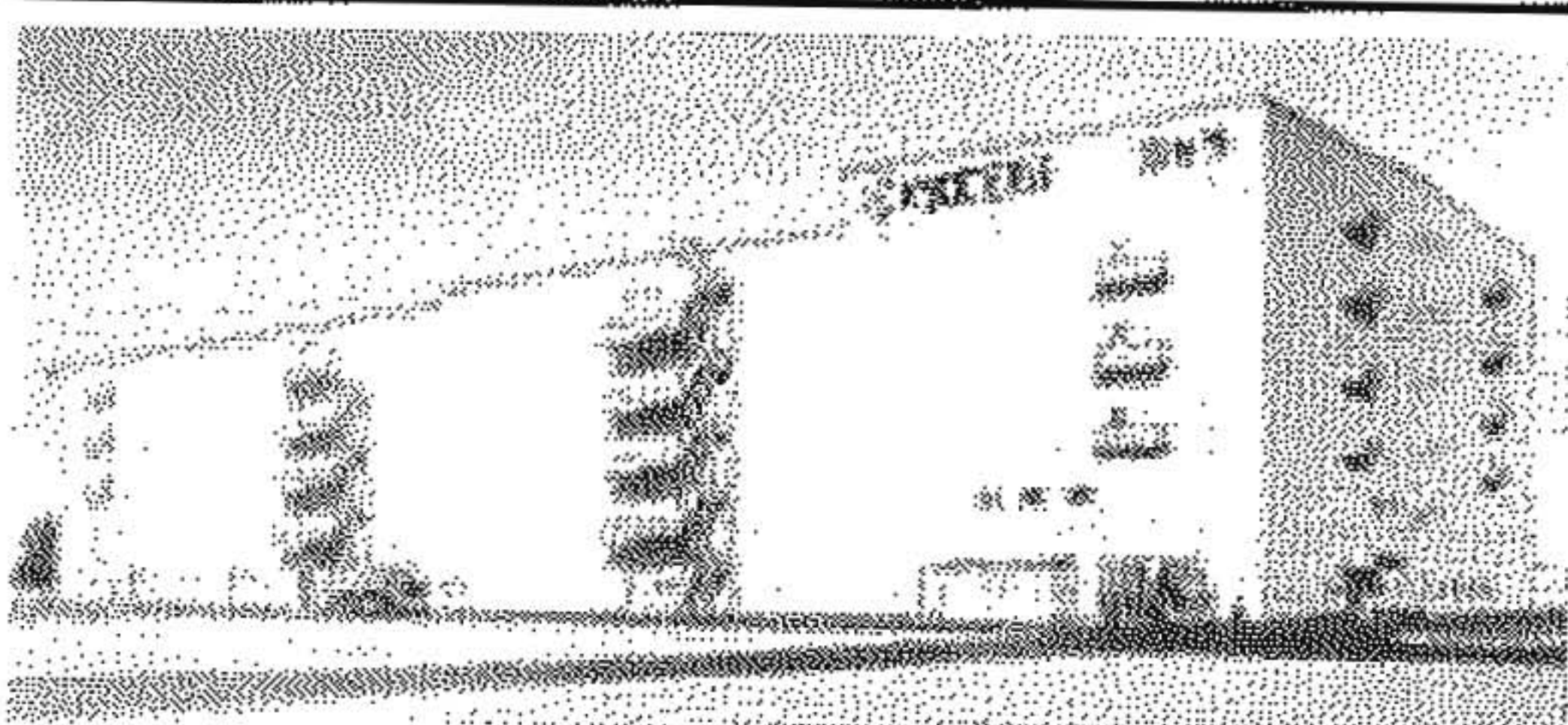




京セラ鹿児島川内増設工場の完成パース

京セラ(株)川内増設工場は、同市川内市高城町1810。工場敷地内に隣接する造成地(1万6015㎡)に新工場を建設し、機械工器具製品の生産拡大および生産性の向上を図る。主な事業内容は多層セラミックパッケージ、電子部品用表面実装パッケージ、産業機械用セラミック部品、液晶フィルターなどの製造。初年度は、パートを含む約100人を新

京セラ(株)川内増設工場は、同市川内市高城町1810。工場敷地内に隣接する造成地(1万6015㎡)に新工場を建設し、機械工器具製品の生産拡大および生産性の向上を図る。主な事業内容は多層セラミックパッケージ、電子部品用表面実装パッケージ、産業機械用セラミック部品、液晶フィルターなどの製造。初年度は、パートを含む約100人を新

京セラ(株)川内増設工場は、同市川内市高城町1810。工場敷地内に隣接する造成地(1万6015㎡)に新工場を建設し、機械工器具製品の生産拡大および生産性の向上を図る。主な事業内容は多層セラミックパッケージ、電子部品用表面実装パッケージ、産業機械用セラミック部品、液晶フィルターなどの製造。初年度は、パートを含む約100人を新



伊藤祐一郎知事

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

鹿児島川内工場(川内市)増設

京セラ(株)川内増設工場は、同市川内市高城町1810。工場敷地内に隣接する造成地(1万6015㎡)に新工場を建設し、機械工器具製品の生産拡大および生産性の向上を図る。主な事業内容は多層セラミックパッケージ、電子部品用表面実装パッケージ、産業機械用セラミック部品、液晶フィルターなどの製造。初年度は、パートを含む約100人を新

京セラ(株)川内増設工場は、同市川内市高城町1810。工場敷地内に隣接する造成地(1万6015㎡)に新工場を建設し、機械工器具製品の生産拡大および生産性の向上を図る。主な事業内容は多層セラミックパッケージ、電子部品用表面実装パッケージ、産業機械用セラミック部品、液晶フィルターなどの製造。初年度は、パートを含む約100人を新

京セラ(株)川内増設工場は、同市川内市高城町1810。工場敷地内に隣接する造成地(1万6015㎡)に新工場を建設し、機械工器具製品の生産拡大および生産性の向上を図る。主な事業内容は多層セラミックパッケージ、電子部品用表面実装パッケージ、産業機械用セラミック部品、液晶フィルターなどの製造。初年度は、パートを含む約100人を新

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

県開発促進協議会(金子万寿夫会長・県議会議長)は12日、鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで19年度第1回総会を開き、新規2項目を含む75項目にのぼる20年度政府等の予算編成等に関する重点要望事項を決めた。総会では、金子会長が「九州新幹線の全線開通や高速高規格幹線の整備促進などの施策を積極的推進する必要がある」と述べ、本協議会の重点事項を政府へ強く要望し、また、政府

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

75の重点要望事項決定

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

県開発促進協議会総会

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

6月定例会の会期は7月2日までの21日間。本会議は、15日に代表質問、19-22日に一般質問が予定されている。

伊藤祐一郎知事は「候補地(薩摩川内市川内市高城町)の地質や地下水の状況、周辺地域の簡易水道や井戸の水質、騒音、振動等について必要な調査を行い、その立地可能性を検証する」と提案理由を説明。「各調査項目の結果が判明し次第、地域住民に対して十分説明する」と最大限の努力で住民に理解を求めていく考えを改めて示した。

建設新聞

株式会社鹿児島建設新聞
発行人 向江泰
鹿児島市錦江町3番地
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1910
振替口座 02020-5-5-5
http://www.kc-news.co.jp

南九州地区
総代理店 株南栄技研
本社(099) 260-6100
鹿児島(099) 260-5200
国分(099) 43-2972
川内(099) 27-1996
鹿屋(099) 40-9360
宮崎(098) 30-9680
都城(099) 38-6120
延岡(098) 63-5458
熊本(096) 273-3666
熊本南(099) 25-3555
八代(098) 35-4878

専用コントローラ
複数制御が可能
TERAL
株式会社 テラルキョウ
http://www.teral.net
鹿児島営業所 099-0054 鹿児島市高城町2185
TEL.099-253-4321 FAX.099-253-4322

厚生労働大臣資格 検定機関:(財)給水工事技術振興財団

給水装置工事主任技術者

鹿児島会場 7月17日(火)～ 県市町村自治会館

■受講料 5回コース 94,500円 4回コース(管工事施工管理技士取得者)73,500円

国土交通省大臣交付 国家資格

建築施工管理技士

鹿児島会場 7月26日(木)～ 県市町村自治会館

建設業許可の専任・主任技術者となれます。

1級 建設業許可業種(16業種)の全て(特定・一般) 2級 【建築一式】建築一式工事・大工(一式)工事
【躯体】鋼構造物・鉄筋・とび土工・型枠
【仕上げ】造作・屋根・防水・タイル・板金・内装
左官・ガラス・建具・石・塗装・熱断縁

■受講料 (1級)157,500円 (2級)126,000円

◎その他全国主要都市 会場は定員制になっております。お早めにお申込み下さい。

厚生労働大臣指定講座

全国に広がる信頼のネットワーク

- 経験豊富な専任講師が受講生を合格させることを目標にポイントを押さえた効率的な学習が可能。
- 願書指導、関連書類の手配、論文の個人添削指導、答速報の実施など、受講生に対するアフターフォロー体制が充実。
- 研究を重ね、見やすく学習しやすい当社独自のオリジナルテキストの活用。

お問い合わせ・お申し込みは
総合受講案内フリーダイヤル
0120-14-5353 (携帯可)

厚生労働大臣指定教育訓練講座(施設番号01020)

建設管理センター九州事業部

〒860-0863 熊本市坪井6丁目38-15 建峰ビル1F
TEL 096(343)6000 FAX 096(343)6001
URL: http://www.ecc-jp.co.jp